

KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター
Kagoshima Industry Support Center



株式会社 スティックスバイオテック
代表取締役 すだ やすお 隅田 泰生さん

秋号
2017

今号の表紙



研究室

株式会社スティックスバイオテック

代表取締役 隅田 泰生

<企業概要>

所在地 鹿児島市城山1-42-1
鹿児島研究所 鹿児島市郡元1-21-40
鹿児島大学VBL内
設立 平成18年9月21日
従業員数 7名
事業内容 糖鎖に関する研究開発・製品販売・受託研究
TEL・FAX 0798-47-6612
U R L <http://www.sudxbiotech.jp/>
E-mail sales@sudxbiotech.jp

今号の表紙は、科学技術振興機構（JST）のプレベンチャー事業「シュガーチップの実用化」の成果を基に、糖鎖生物化学の技術の活用を図るために鹿児島大学発のベンチャー企業として平成18年9月創業の株式会社スティックスバイオテックの代表取締役で、鹿児島大学教授でもある隅田泰生さんです。

同社は、革新的な事業に挑戦している企業を表彰する第14回（平成29年度）「九州ニュービジネス大賞」の「審査員特別賞」を受賞されました。

◇人の細胞表面にある糖鎖がウイルス感染等に関与していることを応用

人の細胞の表面には糖鎖というナノメートルサイズの鎖状の糖が存在しています。糖鎖は免疫などの生体反応に関与し、また細胞の癌化やウイルス感染などに関与することが分かってきたことから注目されています。これら糖鎖の科学を飛躍的に進めるためのツールとして、同社は糖鎖を金属（金）に固定化したバイオデバイス「シュガーチップ」及び「糖鎖固定化金ナノ粒子」を開発しました。そして、これらの製品を製薬・食品メーカーや公的研究機関などに販売するとともに、受託研究事業も展開しています。

◇生物化学の最先端技術で世のため役立つ製品を

また同社は、インフルエンザなどのウイルスが人間の細胞表面にある糖鎖に吸着して感染する仕組みに着目し、ウイルスを捕捉・濃縮・精製するための糖鎖を固定化した金属粒子を作りました。患者から唾液を取り、金属粒子の入った液と混ぜウイルスに粒子を結合させます。糖鎖でウイルスについた粒子には鉄の成分があり、そこに磁石の性質をもった大きめの磁性マイクロ粒子を混ぜると結合し、瞬時にウイルスを集めることができるという訳です。

これまでの鼻の穴の奥に綿棒のようなものを押し込みインフルエンザの検査を行う方法に比べ、少しの唾液を採取するだけで済み、検査時間も20分程度と、無痛で超高感度迅速かつ正確なウイルス検査法です。簡便に早期発見ができれば、感染拡大を防ぐことも可能です。この検査方法は、ノロウイルスや鳥インフルエンザ、口蹄疫など10数種類のウイルス検査にも対応できており、かごしま産業支援センターの中小製造業者創業・新分野進出等支援事業を活用し、豚流行性下痢ウイルス病の総合的対策技術の開発にも成功しています。



ウイルスの捕捉濃縮精製キット (SMGNPキット)



キットを使用した検査の様子

◇今後の取組

現在、自主検査という形で鹿児島市内の小児科医院や鹿児島大学病院で「痛くないインフルエンザの早期検査」として臨床研究を続けています。さらに検査キットを簡単に使えるよう共同開発で改良を重ねています。

また、先進医療として厚生労働省の先進医療会議で「適」を得られ、さらに（独）医薬品医療機器総合機構の認可申請に向けて活動しており、認可されれば保険適用が可能になります。

私たちの持っている生物化学の技術を世のため、人のために役立たせ世界に類をみない企業になりたいというのが大きな夢です。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 5 プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー
- 6 特集 平成29年度鹿児島県経営品質賞「知事賞（大賞）」を受賞
- 7 応援します！中小企業の経営革新
- 8 わが社の輝く女性！ 町田酒造(株) 平 尚代さん
- 9 特集 平成29年度助成金・補助金の採択企業を追加決定しました
- 10 特集 平成28年度主要事業の支援事例紹介
- 14 企業紹介 (株)丸和工業
- 15 取引振興コーナー

私の 思い



独立行政法人中小企業基盤整備機構
九州本部 南九州事務所
所長 山脇 修

平成12年 九州支部 工事課長

平成14年 北海道支部

まちづくり事業推進室長

平成24年 九州本部 産業用地部長

平成26年 中小企業大学校直方校長を
経て、平成29年4月より現職

応援します！ 中小企業と地域の活力

中小機構は経済産業省所管の独立行政法人で正式名称を中小企業基盤整備機構といます。中小企業施策の総合的な実施機関としての役割を果たしています。

日本の企業の99.7%は中小企業です。また、中小企業は雇用の70%を支えています。日本経済を支える中小企業を元気にするため、中小機構では創業から事業再生、災害対策などのセーフティネットまで、中小企業のライフステージや課題に合わせた支援体制を整えています。中小機構では「中小企業の発展と地域振興」を実現するため、全国に9箇所の地域本部を地域の最前線として設置しています。九州には福岡市に九州本部を設置している他、その出先事務所として鹿児島市の商工会議所ビル6階に南九州事務所を設置して、鹿児島、宮崎の中小企業の方々を幅広くサポートしております。

[多様な支援メニュー]

九州本部では主に次のような支援メニューを提供しております。

1. 経営相談
2. 専門家の派遣
3. 販路開拓支援
4. 農商工連携・地域資源活用・新連携事業
5. 海外展開支援
6. 中小企業大学校による人材育成支援
7. 小規模企業共済・経営セーフティ共済
8. 資金調達の支援
9. 事業承継円滑化支援
10. 高度化事業
11. まちづくり・中心市街地活性化支援 etc

中小企業の方々から「補助金はどのようなものがありますか」とよく質問を受けます。補助金に関する事業は2つございます。ひとつは農商工連携・地域資源活用・新連携事業に関するもので、新商品や新サービスの主に販路開拓のための補助金です。もうひとつは海外ビジネス戦略推進支援事業です。こちらは海外市場への投資や販路開拓等海外展開を検討する中小企業の方々のF/S支援（事業可能性調査）や外国語WEBサイト作成支援を行うものです。

現在、国が中小企業の課題と考えている事項に深刻な人手不足があります。この3月に中小企業庁が「中小企業・小規模事業者人手不足対応ガイドライン」を公表しました。それによれば、人手不足への対応は、職場環境整備による人材確保か設備等による生産性向上の2通りがあると言われています。その対応を後押しする支援策として中小機構の事業をご紹介すれば、中小企業大学校や専門家派遣などが活用可能性のある事業です。中でも「戦略的C I O育成支援事業」は、ITの活用による中小企業の経営力アップや生産性向上を実践を通じてサポートさせていただく事業になっております。少子高齢化の下、日本経済が成長を続けるには労働生産性の向上が求められており、この実現にはIT技術の利活用が不可欠であると言われております。自社の成長のため、IT投資をお考えの際は是非ご活用いただきたい事業です。

このように中小機構は、さまざまな経営課題に対応した支援メニューを提供し、かごしま産業支援センターをはじめとする支援機関と連携しながら、中小企業の発展と地域振興を応援してまいります。

経営相談所
よろず支援拠点

成果が出るまでしっかりサポート！相談は何回でも無料！

売上を伸ばす支援事例のご紹介

飲食店の魅力を引き出す大胆手法で、売上増に貢献

よろず支援拠点では、中小企業・小規模企業・個人事業主の皆様方のあらゆる経営相談を受け付けています。その中でも店舗の売上改善は、数多く寄せられる相談のひとつです。売上改善のためには、その店の強みや魅力を経営者自身が理解し、お客様にわかりやすく伝えることが必要です。飲食店においては、従来行っていた営業方法やメニューに大胆にメスを入れたり、店舗のレイアウトを変更するなど、ときには思い切った転換が必要となります。

よろず支援拠点では、コーディネーターが専門の見地から店舗を診断。新たな視点やアイデアを提案することで、経営者や従業員のモチベーションもアップ。改善策が顧客の心を掴み、売上改善へと繋げています。



《ささエール君》

◆事例1◆

評判のスープに注目！鍋を前面に出した新展開で人気を掴む
酒庵 朋 (薩摩川内市)

【相談内容】 懐石料理と酒を提供する店を開店したが、客足が鈍く、思うように売上が伸びない。打開策はないかと相談にいられました。

【支援内容】 スープが自慢の鍋のリピート率が高く、利益率も高いことから、メニューのメインを鍋に据えた新展開を提案。小規模事業者持続化補助金を利用し、テーブルにひとり鍋用コンロを設置するなど、一目でおすすめ料理であることを表現。食べ方の独自スタイルを考案し提供することでバリュー感も増加し、人気に。売上も4割増となりました。



〈9種類の薬味で味の変化を楽しむ〉

◆事例2◆

地方店舗の打開策を応援！持ち帰り商品の売上増に
キッチン シュエット (曾於郡大崎町)

【相談内容】 レトルトカレーなど持ち帰り食品を開発し、ふるさと納税返礼品にラインナップしているが、店舗での売上が伸びないと相談にいられました。

【支援内容】 商品の存在が目につきにくく、客へ訴求していない。あえて店舗の中央に、店の雰囲気を壊すことなく、魅力的にディスプレイすることで、客が手に取りやすいレイアウトに変更。売上は2割増となり、新たな商品開発にも意欲を持って取り組めるようになりました。



〈商品を手に取りやすいレイアウトに変更〉

◇◇お気軽にご相談ください ◇◇ご予約は鹿児島県よろず支援拠点までどうぞ◇◇

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 F A X：099-223-7117 E-Mail：yorozu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（年末年始を除く）

◇大隅よろず相談窓口（鹿屋市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週火（完全予約制）・金曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇北薩よろず相談窓口（薩摩川内市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週木曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇土曜相談会 毎月第4土曜日 午後1時～5時 アイムビル4階会議室

プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー

企業のチャレンジを担える人材との
マッチングをお手伝いします！

◇鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業のご紹介

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点では、人材戦略マネージャーをはじめ4人のスタッフが、登録人材紹介事業者や地域金融機関等と連携して、県内の高い成長力を持つ企業や新たな経営戦略・プロジェクト等に取り組もうとしている企業の方々と、都市圏等のプロフェッショナル人材の皆さまとのマッチング・採用をサポートしています。

採用成約は20件（拠点開設以降累計）

昨年1月の拠点開設以来、350件を超える企業訪問や相談対応を行い、具体の求人活動に至った110件のうち、20件（人）のプロフェッショナル人材の採用成約が実現しました。（平成29年10月末現在）

《企業訪問・相談活動の実施状況》

平成29年10月末現在

区 分	今年度累計	開設以降累計
企業訪問・相談件数	107件	352件
求人取次件数	61件	110件
採用成約件数	17件	20件

※ 拠点開設：平成28年1月29日



「プロフェッショナル人材求人相談会」を開催しました

プロ人材の求人ニーズを具体的・効率的な人材マッチングにつなげるため、去る8月25日、地域金融機関の協賛を得て、県内求人企業18社と人材紹介事業者11社との「求人相談会」を開催しました。

求人相談件数は24件。企業が求めるプロ人材像は、総務や経理の統括人材をはじめ、商品開発や販路拡大人材、技術部門の有資格者など多岐に亘っています。

この相談会の内容を踏まえて、人材紹介事業者によるプロ人材による人選と紹介、面談等が進んでおり、10月末現在で、2件のプロ人材の採用が決まりました。

相談会を契機に、多くのプロ人材の採用・成約につながることを期待しています。

【相談会参加企業のマッチング状況】

（平成29年10月末現在）

採用成約に至った案件	2件
面談設定・面談中の案件	7件



県内企業の成長発展を人材面で積極的にサポートします。

まずは、「プロフェッショナル人材戦略拠点」にご相談ください。

（公財）かごしま産業支援センター

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点

TEL：099-219-9277 Email：projinzai@kric.or.jp

株式会社藤田ワークスが 平成29年度鹿児島県経営品質賞『知事賞（大賞）』を受賞！

鹿児島県経営品質賞は、「顧客本位に基づく卓越した業績を生み出す経営の仕組みを追求し、経営品質向上プログラムを実践している組織を表彰する」ことにより、県内企業等の経営品質向上活動への取り組みを促進し、県産業全般にわたる活性化を図ることを目的として、平成16年度に当センターが創設した表彰制度です。本年度は8月17日に開催された判定委員会での表彰推薦を踏まえて、10月16日に表彰式を開催しました。

【平成29年度 鹿児島県経営品質賞】 知事賞（大賞） 株式会社藤田ワークス

- ・代表者：代表取締役 藤田 幸二
- ・所在地：霧島市国分上野原テクノパーク12番18号
- ・業 種：製造業（精密板金加工）
- ・社員数：137名
- TEL：0995-46-6100 FAX：0995-46-7364 URL：http://fujitaworks.com/



受賞記念撮影



受賞スピーチをする藤田社長

【受賞理由】

- 社員がものづくりのプロとして自己実現を図るため、小集団活動の展開やユニット内チーム制による相互応援体制の構築など、顧客への高い価値提供に向けて社員が自律的に行動できる環境を整備し、社員の声を組織改善に取り入れるなど社員のモチベーションを高める施策により自由闊達な組織風土を醸成していること。
- 経営品質の考え方とISO、JISQを融合させた独自のマネジメントシステム「FWISO」を構築し、グループカンパニー制、ジョブローテーションによる多能工化等で技術力と組織力を高め、顧客へのQDC（品質、納期、コスト）を磨き上げる取り組みを展開していること。
- 顧客に対し圧倒的に高いレベルの品質を提供すると同時に、顧客との協働による課題解決やデザインエンジニアリングによる製品開発、設備メーカーとの協働での生産設備開発など、藤田ワークスならではの「ユニーク」を発揮する取り組みが展開されていること。
- 地域活性化のため、大学と民間の連携による超小型人工衛星の開発、打ち上げのほか、自治体・企業・学校等地域社会からの様々な要請に対応することで、業界を超えた社会貢献活動を展開していること。

※これまでの受賞組織

平成28年度	(医) 愛誠会昭南病院：知事賞（大賞）	平成23年度	(株) 九州タブチ：知事賞（大賞）
平成26年度	(株) 現場サポート：優秀賞	平成20年度	(株) 九州タブチ：優秀賞
平成25年度	(医) 愛誠会昭南病院：優秀賞	平成18年度	(株) 藤田ワークス：優秀賞

〈鹿児島県経営品質協議会からのご案内〉

- ・当協議会では、「顧客本位」の組織体制を作り上げることの重要性や、それを実現するための有用な手法である「経営品質向上プログラム」についての勉強会・セミナー等を開催しています。
- ・経営品質賞への応募を考慮しておられる企業につきましても、下記までお問い合わせください。
鹿児島県経営品質協議会（事務局：かごしま産業支援センター産業振興課内）
TEL：099-219-1272 URL：http://kagoshima-mqa.jp/

応援します！中小企業の経営革新！

～経営者のための経営革新支援制度活用術～

県及びかごしま産業支援センターでは、事業者が新たな事業活動を通じて経営の向上を図る取り組みを支援しています。

このシリーズでは、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画を作成し、県の承認を受けて各種支援策を活用し、新事業に取り組んでいる事例を紹介します。

有限会社くすもと食品



代表取締役
北野 広

<企業概要>

所在地：薩摩川内市楠元町1906番地
設立：昭和34年
資本金：3,000千円
従業員数：22名
業種：食料品製造業
TEL：0996-29-2434
HP：http://tofu-kusumoto.co.jp/
計画承認：平成26年2月25日

【経営革新計画のテーマ】

『豆腐の魅力を知ることができる新商品の開発及びできたて商品を提供できる直販・飲食店の設立』

Q. 経営革新にチャレンジしようとしたきっかけは

平成20年頃の当社は、豆腐を製造して量販店に卸す製造業を営んでいましたが、原料の高騰に加えて量販店との取引量も減ってきたことから、売上の確保が難しくなっていました。その状況を打開するために、平成21年に豆腐の移動販売を始めたところ、移動販売限定の原料にこだわった大豆畑シリーズは、量販店に卸す他の商品に比べて高額であるにも関わらず、品質と味の良さが評判となり、着実に売上を伸ばすことに成功しました。

こうした中、顧客から移動販売以外の方法でも販売してほしいとの希望が多くなり、往來の多い国道沿いに直販部門と飲食部門の機能を有する新店舗の設立を計画しました。

そこで、この計画を川内商工会議所の経営指導員に相談したところ「経営革新計画」の作成を勧められ、話を進めていく中で、新店舗設立を前にして自社の現状や課題を見極め、事業戦略を明確にする必要性を感じたため「経営革新計画」を作成し、平成26年に県の承認を受けました。

Q. 経営革新の内容はどのようなものですか

新店舗『大豆の華』は、経営革新支援制度の政府系金融機関の低利融資を一部活用し、平成26年2月にオープンしました。

『大豆の華』では、自社工場で製造した豆腐をはじめ、その豆腐を店内で調理したできたての惣菜販売や、豆腐料理や湯葉料理を提供しています。特に鹿児島で馴染みの薄い湯葉は、できたてをすぐに提供する等、豆腐の食べ方や楽しみ方を味わうことができるように工夫しています。

『大豆の華』は、直接お客様の声を聴かせていただく当社のアンテナショップとなっており、自社の知名度向上、自社商品のブランド化に役立っています。経営革新計画の承認を受けたことで金融機関からの信用力が向上したほか、経営計画を立てる方法を身につけることができました。



〈新店舗内装〉



〈直販の様子〉

Q. 今後の事業展開について教えてください

当社は、平成29年8月6日に全国豆腐連合会が主催した第3回全国豆腐品評会「九州・沖縄地区予選会」において、昨年に引き続き木綿豆腐部門で2回目の金賞を受賞することができました。これは、『大豆の華』をアンテナショップとして活用し、お客様の声を商品開発に反映させたことが主な要因であると考えます。

これから先も、当社はマーケットインの概念を大切にして、地域の顧客ニーズに応えるための商品開発を行い、「豆腐」を通じて地域の食と健康を支える企業であり続けたいと考えています。

《経営革新支援制度のご案内》

新商品の開発・生産、新サービスの提供など新たな事業活動を通じて、経営の向上を図ること（経営革新）に積極的に取り組む中小企業を支援しています。

- 【承認基準】 ①新商品の開発又は生産、新役務の開発又は提供など新たな取り組みであること。
②付加価値額と経常利益の数値目標が次のとおりであること。

経営指標 \ 計画年数	3年	4年	5年
付加価値額（営業利益＋人件費＋減価償却費）	9%以上	12%以上	15%以上
経常利益（営業利益－営業外費用）	3%以上	4%以上	5%以上

- 【支援策の内容】 ①政府系金融機関による低利融資 ②信用保証の特例 ③県補助金 など

【お問い合わせ先】 県庁経営金融課 経営支援係

TEL：099-286-2944（直通） FAX：099-286-5576 E-mail：shien@pref.kagoshima.lg.jp

わが社の輝く女性！

今号は、奄美大島の龍郷町で代表銘柄「里の曙」をはじめとする黒糖焼酎の製造メーカー町田酒造株式会社の営業本部販売課長兼直販所長の平尚代さんです。同社は、平成29年7月に「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」に登録されました。

町田酒造株式会社

所在地：大島郡龍郷町大勝3321
 設立：昭和58年10月
 TEL：0997-62-5011
 FAX：0997-62-5012
 URL：http://www.satoake.jp
 E-mail：info@satoake.jp

たいら ひさよ
平 尚代

営業本部販売課長兼直売所長

奄美市出身
 平成9年9月入社
 血液型 AB型
 ◇趣味は、大相撲観戦とカラオケです



◇会社紹介

弊社は主に奄美黒糖焼酎「里の曙～長期貯蔵～」シリーズを製造・販売しています。

黒糖焼酎業界で初めて減圧蒸留を採用し、全工程をコンピューター制御された現代のかつ画期的な工場で品質を安定することができました。こうして製造した黒糖焼酎は飲みやすく芳醇でマイルドな風味は男性ばかりでなく女性からも愛され支持されています。

また、昨年度から急ピッチで「働き方改革」に取り組んでいる先進的な会社です。



かわいい新商品も沢山

◇会社での担当部署は

販売課長兼直販所長として、商品の受発注業務や入金管理・在庫管理等の統括や酒蔵見学の運営管理を担当しています。

併せて直属の4名の部下の指導・育成や他部署との連絡調整も重要な仕事のひとつです。

◇入社きっかけは

今から20年前、地元の奄美大島で、地場産業に関わる仕事に就きたかったため応募しました。

「里の曙」が徐々に都市部での売り上げを伸ばし始めた頃で、私自身も好んで「里の曙」を飲んでいましたので、採用された時は、とても嬉しかったのを覚えています。

◇仕事上での印象深い体験談など

県外の個人のお客様が電話応対を通じて「里の曙」を気に入っていただき、注文をいただいたうえに、

遠く奄美大島まで酒蔵見学に来てくださり、今でもご縁が続いて熱心な「里の曙応援団」になってくださっています。



里の曙黒麹仕込み、三年貯蔵の一升瓶

◇販売課長として心がけていることは

- ① 受発注業務では、お互いの顔が見えない電話対応が中心ですから、言葉遣いや敬語、真心のこもった丁寧な対応に気を配っています。
- ② 商品発送業務では、商品・納期・納品場所について絶対にミスは許されないと考えているので、非効率的かもしれませんが、二重三重のチェックを怠りません。信用第一がモットーです。
- ③ 直販所では、お客様とface to face が基本ですから、常に笑顔を絶やさないよう、そして元気よく大きな声でお話しすることを心がけています。

◇会社への思いや抱負について

弊社の杜氏・蔵人が精魂込めて造った自信作「奄美黒糖焼酎・里の曙」を全国、そして世界に送り届けて、一人でも多くの皆様に飲んで、味わっていただきたいと思っています。

『完全週休2日制』『70歳定年』『女性社員の積極登用』『育児休暇(男性も対象者は全員が取得)』『育孫休暇』『誕生日休暇』『人間ドック休暇』『パートタイマーの正社員登用』など働く環境も万全です。戦力となって、会社の業績伸展に貢献し続けていくことが私の目標であり、抱負です。

特 集

平成29年度

公益財団法人 かがしま産業支援センター

助成金・補助金の採択企業を追加決定しました！

【食品加工技術レベルアップ支援事業補助金】

食品関連企業が求める加工上の技術的ニーズと機械製造業者のもつ技術的シーズをマッチングし機械装置等の試作開発を補助するものです。

企 業 名	テ ー マ
株式会社石食品（鹿児島市）と株式会社オーケー社鹿児島（鹿児島市）	つけ揚げの海苔及びしそ巻き装置の開発

【中小企業等外国出願支援事業補助金】

国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため戦略的な外国への特許出願等を助成するものです。
(募集期間：8月14日～9月13日)

区 分	企 業 名	発明の名称
特 許	(有)ショウナンエンジニアリング（曾於市）	マグネット式チップコンベア

【起業家スタートアップ支援事業補助金】

卸売業、小売業、サービス業を起業予定の者または起業2年未満の者を対象に補助するものです。
(募集期間：6月19日～7月21日)

○起業家スタートアップ支援事業

店舗の改装費や広告宣伝費など創業初期に要する経費の一部補助

企 業 名	テ ー マ
(同) 奄旨海房魚匠（奄美市）	奄美の地域資源を活用した水産物加工品の商品開発及び販路拡大事業
(同) 奄美島おこしファーム（奄美市）	奄美産ソバと地域資源を活かした「奄美薬膳蕎麦」事業
泉 恭平（知名町）	地産逸品（えらぶ牛・生きくらげ・地魚等）を活用した串焼き専門店のオープン
伊牟田 雅子（鹿児島市）	「未来をつくる力」を育てる！キッズプログラミング教室の開設
(同) Wing Ace（鹿児島市）	焼酎専用のセルフバーカウンターを設置し、県外観光客の集客力をUP
AKR Food Company(株)(鹿児島市)	「かごしま黒豚」の食肉及び加工品の販売
(株)鹿児島ラメカヒリム（始良市）	鹿児島県でアニメーション背景美術業
上村 知子（日置市）	こだわりの薪窯で焼いた本格ピッツァを届ける移動販売
かもだ通り薬局（始良市）	加治木地域の健康まちづくりのための健康セミナー強化事業
(株) Climbest（鹿児島市）	鹿児島の魅力を世界へ発信。世界とつながる一番身近な翻訳会社
暮らしの宿 福のや、(南九州市)	農・食・宿～連携で新たな旅の価値の創出と利益の循環～
(同) GreenFoodService（鹿児島市）	地域の特性を生かしたお食事を提供することで、医療、介護等施設のご利用者様の生活の質の向上に貢献する
崎向 一世（垂水市）	カラダの不具合を解消し、健康のスパイラルアップを推進する整骨院の開設
讃井 ゆかり（鹿児島市）	奄美大島産パパイア酵素チップスの販売
清水木工（志布志市）	県産材の杉を使った子どもにやさしい玩具・家具製作
Sora（鹿児島市）	より良い環境で安心して施術を受けることができる美容整体健康サロンづくり
武 久美（瀬戸内町）	地域資源を最大限に活用した宿泊施設及びネイチャーガイド事業
(株)ツボゼン（鹿児島市）	美容鍼灸導入のための院内リニューアル
てるまに珈琲（和泊町）	テイクアウトの自家焙煎珈琲とえらぶ牛のステーキカフェの経営
Ten's room（鹿児島市）	県民のクオリティ・オブ・ライフを豊かにするヨガスタジオ
tOdO GLOBAL（同）（鹿児島市）	インバウンドのための鹿児島ナビゲーションシステム

株ドルフィン（鹿屋市）	障害者に寄り添う介護で、障害者が楽しく過ごせ、御家族に安心を提供する施設の運営
どんぐりとネコ（霧島市）	漢方薬をメインとした調剤薬局の創業
永井 由美子（奄美市）	奄美群島の豊かな食材を通年味わえる“食の宝庫奄美”を全国へ発信事業
中村 綾美（鹿児島市）	鹿児島初上陸タッカルビ専門店
春口 裕子（鹿児島市）	美容師の技術で地域貢献と多くの方々を笑顔にする店作り
PERI COFFEE（鹿児島市）	笑顔あふれる鹿児島の街づくりのためのカフェ空間の提供
外園 あゆみ（鹿児島市）	南洲神社を観光資源として活性化させるためのカフェ運営と神社販促物の開発
甫木元 伸一（徳之島町）	徳之島で初の本格釜焼きピッツァとエスプレッソを島民の方々へ
正木 梓（喜界町）	地元の方に愛される本格的洋菓子店「小さなケーキとパンのお店」の開業
松永 由紀子（始良市）	鹿児島の焼酎を包装布（一升守君）と共に販売促進
山下 めぐみ（阿久根市）	フィットネス施設が無い阿久根市でダンスフィットネススタジオを開業
山本 美帆（瀬戸内町）	集落の空き家を活用したコワーキングスペース・コミュニティスペースの運営事業
吉留砂防設計事務所（鹿児島市）	土砂災害対策に特化した調査、計画、設計及び施工に活用できる一元化した3Dモデル作成サービス
Rie バイオリン教室（霧島市）	人口減少地域に生きる～教育、生きがいの場としての当教室をもっと多くの人に知ってもらうために～
株リリー（鹿児島市）	クラウド技術を使ったBtoB WEBサービス（SaaS）事業



かごしま産業支援センター 平成28年度主要事業の支援事例紹介

（公財）かごしま産業支援センターでは、県内中小企業の総合的な産業支援機関として、新事業創出、戦略的産業振興、地域資源活用、研究開発・技術、マーケティング、情報化等の様々な支援に積極的に取り組んでいます。今号では、平成28年度の主要事業の支援事例をご紹介します。

◇新事業創出等支援

○専門家派遣事業

創業者や中小企業等の経営、情報化、販売、マーケティング等の様々な経営相談に対応して、センターに登録している民間の専門家を派遣し、診断助言を行いました。（採択11件）

企業名：(有)船津ソーイング
所在地：始良市船津1666
業種：スポーツウェア縫製業

《テーマ》
委託縫製部門の生産性の向上及び売上拡大



《改善後の縫製室》



《整理された糸棚》

《支援内容》現場改善や生産管理の支援実績が豊富な専門家を企業に10回派遣し、生産性向上、売上拡大への取り組みを支援しました。

《成果》縫製室、材料準備室の設備配置を変更し、糸棚を1ヶ所に集約整備し、製品の製造工程の流れに沿ったレイアウト変更により、通路が確保され作業の効率化につながりました。

また、受注管理・生産管理を目的として「受注台帳」をデータ化した結果、作業時間が3.5時間/日短縮されました。さらに、平準化した生産が可能となりました。

現在、小ロット生産の取り組みを進めています。整理・整頓（置き場所・資材手配のタイミング）など改善をその都度実施しています。

○中小製造業者創業・新分野進出等支援事業

創業、新たな分野への進出又は規模拡大に取り組む中小製造業者（今後製造業を営もうとする方を含む）に対し、経営計画の策定や人材育成、研究開発、販路開拓等に要する経費の一部を助成しました。（採択28件）

企業名：(有)SWEET LABEL
所在地：鹿児島市名山町2-1
業種：菓子製造業

《テーマ》
鹿児島の特産物を活かした焼き菓子を中心とした洋菓子のギフトブランド設立

《支援内容》鹿児島島の豊かな食材を使い、各種お祝いやお取り寄せに対応した焼き菓子ギフトブランドの開発を支援しました。
《成果》県産フルーツ、芋飴、焼酎もろみ等を使用し、デザイン性を高めて差別化を図り、首都圏でのテスト販売を経て、インターネットを活用した販売を開始しました。



《鹿児島フルーツのジャムサンドクッキー [FUKU+RE botanica]》

企業名：(株)岡野エレクトロニクス
所在地：薩摩川内市樋脇町塔之原853-1
業種：電子部品・電気機械器具製造業

《テーマ》
ソーラーパネル・バッテリー付LED街路灯開発

《支援内容》電源不要、日没で自動点灯する独立電源型LED街路灯の開発を支援しました。
《成果》薩摩川内市内の産学官が連携して共同開発に取り組み、充電効率、デザイン性に優れた「スマコミライト」として、基本型と高機能型（非常時給電機能付）の販売を開始しました。



《スマコミライト》

◇戦略的産業振興支援

○中核的企業創出プログラム事業

自動車、電子、食品、新成長産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業、航空機関連産業）において、本県の中核的企業を育成するため、経営計画に沿って実施する研究開発、販路開拓、専門家招へい等の取り組みに要する経費の一部を助成しました。（採択4件）

企業名：南薩食鳥(株)
所在地：南九州市知覧町郡3635
業種：鶏肉・加工品製造業

《テーマ》
ハラール処理した鶏肉のミート及び加工品の販売

《支援内容》インバウンド市場への鶏肉の供給及びイスラム教圏内への輸出を進めるため、ハラール製品の開発・商品化を支援しました。
《成果》国内の専門的な展示会・商談会で安心・安全なハラール商品の販路拡大を行うとともに、ハラール専用ホームページを開設し国内ハラール認証を受けた冷凍肉やハム・ソーセージ、ラーメンなどのオンラインショップも開始しました。
また、国際認証取得に向けた取り組みを進めています。



《ハラール加工品》

○重点業種研究開発支援事業

自動車、電子、新成長分野関連産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連産業）に係る新技術や新製品の研究開発を行う中小企業者等に対し、その経費の一部を助成しました。（採択6件）

企業名：薩摩総研(株)
所在地：指宿市山川成川
4165
業種：高熱伝導接着剤、
樹脂等製造



《電子部品に装着した
高熱伝導性樹脂》



《充填材を使用したイメージ》

《テーマ》
超柔軟性かつ、作業性良好
の高熱伝導性樹脂の開発

《支援内容》電子機器等における高熱伝導性樹脂（冷却材）の需要増加に対応する超柔軟性・高熱伝導性などの機能性に優れた熱伝導樹脂の研究開発を支援しました。

《成果》本研究では、当初目標としていた物性・機能を有する冷却材を開発するとともに、市場ニーズの高い低コストタイプの冷却材の試作開発にも成功しました。

今後は、太陽光発電システムや各種電源メーカーなどの要求に応じた性能試験やサンプル出荷などを行う予定です。

◇地域資源活用

○地域資源活用起業家支援事業

地域資源（農林水産物・観光資源等）を活用し、起業を目指す個人や中小企業者等が創業や新事業の創出に向けて実施する研究開発、試作品開発、販路開拓等に要する経費の一部を助成しました。（採択1件）

企業名：(株)薩摩太良院
(旧株)大麦屋
所在地：伊佐市菱刈南浦
3279-9
業種：菓子の製造・販売

《テーマ》
「さつまいも水あめ」を活用した和洋菓子の開発

《支援内容》さつまいもを大麦麦芽中の糖化酵素で糖化させる「さつまいも水あめ」の製法の確立（生産時間の短縮、歩留まりの向上等）及びこれを材料とする洋菓子（プリン）の開発と販路開拓に要する経費の一部を助成しました。

《成果》製法については、さつまいもを「切って煮る」従来の工程から、蒸し器の導入による「切らずに蒸す」工程への変更により、生産時間の短縮、歩留まりの向上が図られました。

販路開拓については、パッケージ、パンフレットなどのデザイン制作を行い、新製品「薩摩太良院 銀河坑道プリン」と命名し、商談会へ出展しました。



《さつまいも水あめ（太良院あめ）
キャラメルプリン「銀河坑道プリン」》

○地域資源活用・農商工等連携新事業創出支援事業

地域資源（農林水産物・観光資源等）を活用し、事業化を目指す中小企業者等、若しくは農商工連携の促進に資する取り組みにおける研究開発、試作品開発、販路開拓等に要する経費の一部を助成しました。

(採択4件)

企業名：(有)エール
 所在地：指宿市開聞十町
 129-2
 業種：電気機械機器の加工組立・製造、販売
 日用品、美容用品、
 雑貨の製造、販売

《テーマ》
オクラ種子を活用した新たな特産品の開発

《支援内容》通常流通されず全て畑で焼却処分されているオクラ完熟種子から抽出されるエキスには、美容効果があることが判明したことから、このエキスを配合した自社ブランド化粧品の開発及び販路開拓に要する経費の一部を助成しました。

《成果》オクラ種子エキスを配合した泡状美容液「ルナリウム 濃密美容泡マスク」を開発し、展示会（国際化粧品展）に試作品を出展するとともに、国産原料としてのオクラ種子エキスの提案を行いました。



《ルナリウム 濃密美容泡マスク》



《展示会出展状況》

◇研究開発・技術支援

○新事業研究開発助成事業

新技術、新製品等の開発など技術高度化を志向する中小企業者等に対し、研究開発や試作品開発等に要する経費の一部を助成しました。

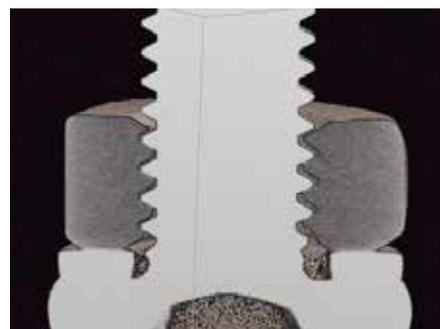
(採択2件)

企業名：(株)ユニオン精密
 所在地：薩摩川内市永利町
 4763-24
 業種：電子機器用ねじ製造

《テーマ》
ねじ単体での緩み止め・防水機能を持たせた高信頼性特殊ねじの開発



《高信頼性特殊ねじ》



《ねじの断面写真》

《支援内容》電子機器や自動車部品メーカーなどからの高性能ねじに対する強い要求に対応する信頼性の高い特殊ねじの開発を支援しました。

《成果》本研究では、耐水評価試験機の開発、試験、ねじ形状の改良、緩みにくいねじのねじ山形状の考案、設計、ねじ形状に成型する金型の作成、試作品の製作、締め付け評価試験などを実施し、防水性能（IPX-7）を満足し、緩みにくさも通常ねじの2倍以上の効果があることを確認できました。

今後は屋外装置や自動車分野などへの新規参入を目指す予定です。

企業紹介

■会社概要

株式会社丸和工業は、鹿児島市南林寺で昭和34年に創業し、その後、昭和54年に鹿児島市七ツ島に移転しました。創業から一貫して製缶・溶接の技術を生かした製品を設計・製造しています。

■当社の優れた技術

当社は、創業以来積み重ねた経験やノウハウによる優れた製缶、溶接という技術を元に、各種プラント機器・圧力容器を含む塔槽類・焼酎醸造設備・鋼製橋梁等大型構造物の製造を設計から据付まで一貫施工しています。

また、鹿児島県の特産品である芋焼酎の醸造プラントや畜産関連のレンダリングプラント設備など、鉄・ステンレスを中心にあらゆる産業に対応する技術と経験を有しています。

「高い技術で社会に貢献する」という精神は創業時から受け継がれており、これまでも大手プラントメーカーの機械設備や鋼製橋梁など社会のインフラ整備、その発展にも貢献してきました。



ロケット組立用構台

当社では、社員一人ひとりが「お客様あってこそのがが社」「わが社がないとお客様が困る」という意識を持ち、各専門分野の技術の研鑽を重ねており、特に溶接技術は常に技術の質の向上を志向しており、さまざまな分野での製品づくりは安心、安全で機能的にも高い評価をいただいています。

さらに、変化の著しい時代において技術の革新を柔軟かつ迅速に進め、お客様の視点に立った製品づくりを念頭に、ニーズに素早く対応し、提案型の営業・設計を基本に具体案の提案など、何か手段を考える（簡単に断らない）ことを軸として丸和にしかできない、丸和に頼めば大丈夫という「技術者集団丸和ブランドの創造」を目指しています。

株式会社丸和工業



代表取締役社長
石塚 剛

所在地：鹿児島市七ツ島1-3-16

創業：昭和34年2月

資本金：1,000万円

従業員数：25名

事業内容：製缶業、金属製品製造業

T E L：099-261-7551

F A X：099-261-9554

U R L：http://www2.synapse.ne.jp/maruwa/

E-mail：maruwa@po3.synapse.ne.jp



特殊ゴンドラ



スクリーコンベア付大型ホッパー

■当社の経営理念

「いつも熱い心でチャレンジ!!」
～私たちは社会の基盤を支えているという「自覚」をもち、「技術」を通じて「お客様」に「満足」「感動」を与える為にチャレンジしていきます～

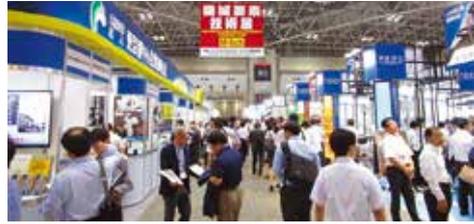
■今後の展望・抱負

創業以来お世話になった地元鹿児島に軸足を置きつつ、県外企業との積極的な取り引きにより、さらに技術力向上を重ね、鹿児島のお客様にも技術力やノウハウの還元ができるよう切磋琢磨していきます。

◆◆◆ 取引振興コーナー ◆◆◆

全国最大規模の展示会である機械要素技術展への出展を支援

東京と大阪で開催された機械要素技術展に、当センターがブースを確保し、出展を希望する県内中小製造業者に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援しました。



会場風景(東京)

◇機械要素技術展(東京)

平成29年6月21日(水)～6月23日(金)

会場：東京ビッグサイト

出展企業	アロン電機(株)	鹿児島ケース(株)
	(株)キンコー	(株)サツマ超硬精密
	(株)南光	(株)パーツ精工



鹿児島県ブース(東京)

◇機械要素技術展(大阪)

平成29年10月4日(水)～10月6日(金)

会場：インテックス大阪

出展企業	(株)アイエムティ	鹿児島精機(株)
	ネクサスプレジジョン(株)	



鹿児島県ブース(大阪)

下請かけこみ寺のご案内

～企業間取引に係るトラブルや悩み相談(無料)～

当センターでは、「下請かけこみ寺」を設置しています。

中小企業の取引上の悩みや相談に、企業間取引や下請代金法などに詳しい相談員が無料で相談に応じています。必要に応じて相談者の近くの弁護士に無料で相談を行うことができます。

また、この下請かけこみ寺事業の一環として、「移動弁護士相談会」を開催しています。

※相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

【下請かけこみ寺】フリーダイヤル 0120-418-618 または 099-239-0260

【(公財)かごしま産業支援センター】取引振興課：099-219-1274

相談日は以下のとおりです。

下請かけこみ寺	月、水、金の9:00～16:00(祝日・年末年始を除く)
移動弁護士相談会 (今後予定分)	平成30年2月8日(木) 鹿屋市産業支援センター 詳細は、ホームページ等でお知らせします。

※相談時間は、13:00～16:00です。

知財総合支援窓口



知的財産に関するワンストップサービスを提供します。

特許や商標など知的財産に関する様々な悩み・課題について、アイデア段階から出願支援、海外展開まで、幅広く相談を受け付ける「知財総合支援窓口」を全ての都道府県に設置しています。窓口にいる支援担当者のほか、弁理士・弁護士・中小企業診断士など様々な専門家や、関係する支援機関とも連携して、ワンストップサービスを提供しています。

窓口相談

予約制

- 鹿児島県知財総合支援窓口（鹿児島市名山町 9-1 県産業会館 中2 階）
毎週月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
※専門家による窓口相談を、週1～2回開催

外部窓口

予約制

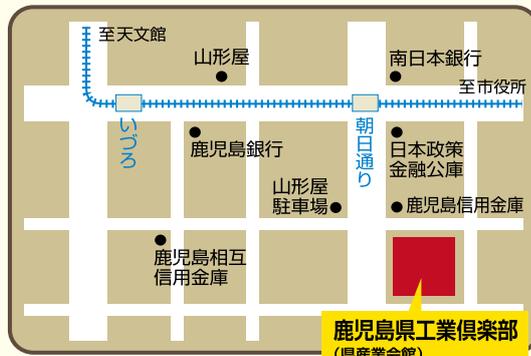
専門家への相談も可

- 鹿児島県工業技術センター（霧島市隼人町小田 1445-1）
毎月第3火曜日
- 鹿児島県大隅加工技術研究センター（鹿屋市串良町細山田 4938）
毎月第3金曜日
- 薩摩川内市産業支援センター（薩摩川内市西向田 6-32）
2ヶ月に1回

臨時窓口

予約制

- 他にも、南さつま市・指宿市・南大隅町・種子島・屋久島・奄美大島・喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島などで臨時窓口相談を開催します。日程等につきましては、窓口までお問い合わせください。



鹿児島県知財総合支援窓口

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
（県産業会館 中2F）

TEL：099-295-0270

FAX：099-295-0274

E-mail：chizai@ikic.or.jp

【実施機関】公益社団法人 鹿児島県工業倶楽部

【利用時間】平日 8:30～17:15

【休館日】土曜・日曜・祝祭日・年末年始

ISO審査
教育・研修

ISO 広場

地元で安心
コストも安い

JAB・ANAB を選べる審査代理店

南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2

TEL: 0995-64-5727

FAX: 0995-64-5078

URL: //www.minami-sinsa.com お気軽にご相談ください

情報 KISC AUTUMN 2017

発行者： 公益財団法人 かがしま産業支援センター
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL：099-219-1270（代表）

FAX：099-219-1279

E-mail：kisc@kric.or.jp

URL：http://www.kric.or.jp